



令和6年度

八代海岸保全事業

郡築工区排水樋門整備計画策定業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
八代海岸保全事業所

事業名	八代海岸保全事業
業務名	郡窓工区排水桶門整備計画策定業務

中華書局 (2 / 2)

事業名	八代海岸保全事業				
業務名	郡築工区排水樋門整備計画策定業務				
業務別業務名: 郡築工区排水樋門整備計画策定業務					
名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接人件費				14,924,000	
・ 直接人件費	1.000	式		14,924,000	
・・ 直接人件費	1.000	式		14,924,000	
・・・ 設計作業費	1.000	式	14,304,000	14,304,000	1 式当たり
Y00001 1 準備作業					
S63007 1-1 現地調査	1.000	式	507,000	507,000	歩A・単A S単 17号
S63003 1-2 資料の検討	1.000	式	728,600	728,600	歩A・単A S単 2号
Y00001 2 設計計画					
S63003 2-1 基本条件の整理	1.000	式	353,900	353,900	歩A・単A S単 3号
S63003 2-2 耐震対策工法の検討	1.000	式	723,100	723,100	歩A・単A S単 4号
Y00001 3 構造検討					
S63003 3-1 七番樋門	1.000	式	2,085,600	2,085,600	歩A・単A S単 5号
S63003 3-2 九番樋門	1.000	式	2,085,600	2,085,600	歩A・単A S単 6号
S63003 3-3 十番樋門	1.000	式	2,085,600	2,085,600	歩A・単A S単 7号
S63003 3-4 十一番樋門	1.000	式	2,085,600	2,085,600	歩A・単A S単 8号
Y00001 4 設計図作成					
S63003 4 設計図作成	1.000	式	712,800	712,800	歩A・単A S単 9号
Y00001 5 仮設計画					
S63003 5 仮設計画	1.000	式	677,500	677,500	歩A・単A S単 10号
Y00001 6 施工計画					
S63003 6 施工計画	1.000	式	439,500	439,500	歩A・単A S単 11号
Y00001 7 概算工事費積算					
S63003 7 概算工事費積算	1.000	式	409,200	409,200	歩A・単A S単 12号
Y00001 8 調査試験計画					
S63003 8 調査試験計画	1.000	式	385,200	385,200	歩A・単A S単 13号
Y00001 9 照査					
S63003 9 照査	1.000	式	226,800	226,800	歩A・単A S単 14号
Y00001 10 点検取りまとめ					
S63003 10 点検取りまとめ	1.000	式	797,800	797,800	歩A・単A S単 15号
合 計				14,303,800	
・・・ 打合せ (設計)	1.000	式	522,000	522,000	1 式当たり
S63010 打合せ (設計業務基準日額) 一般工種、着手前・最終、1.00人、1.00人、0.00人、0.00人、0.5日、0.34日	1.000	回	102,312	102,312	歩A・単A S単 19号
S63010 打合せ (設計業務基準日額) 一般工種、中間、0.00人、1.00人、1.00人、0.00人、0.5日、0.34日	3.000	回	87,528	262,584	歩A・単A S単 20号
S63010 打合せ (設計業務基準日額) 一般工種、着手前・最終、2.00人、1.00人、0.00人、0.00人、0.5日、0.34日	1.000	回	156,744	156,744	歩A・単A S単 21号
合 計				521,640	
・・・ 基準日額 (現地調査)	1.000	式	98,000	98,000	1 式当たり
S63007 設計労務(直接人件費外業)	1.000	式	98,020	98,020	歩A・単A S単 18号
合 計				98,020	

事業名	八代海岸保全事業				
業務名	郡築工区排水樋門整備計画策定業務				
業務別業務名	郡築工区排水樋門整備計画策定業務				
コード	名 称(規 格)	数 量	単位	単 価	金 額
S02116	*** S 単一 1号 *** C D - R				
	C D - R C D - R (記録面色素フタロシアニン) 700MB,,		枚	47	歩A・単A
S63003	*** S 単一 2号 *** 1-2 資料の検討				
	設計労務(直接人件費内業)		式	728,600	歩A・単A
S63003	*** S 単一 3号 *** 2-1 基本条件の整理				
	設計労務(直接人件費内業)		式	353,900	歩A・単A
S63003	*** S 単一 4号 *** 2-2 耐震対策工法の検討				
	設計労務(直接人件費内業)		式	723,100	歩A・単A
S63003	*** S 単一 5号 *** 3-1 七番樋門				
	設計労務(直接人件費内業)		式	2,085,600	歩A・単A
S63003	*** S 単一 6号 *** 3-2 九番樋門				
	設計労務(直接人件費内業)		式	2,085,600	歩A・単A
S63003	*** S 単一 7号 *** 3-3 十番樋門				
	設計労務(直接人件費内業)		式	2,085,600	歩A・単A
S63003	*** S 単一 8号 *** 3-4 十一番樋門				
	設計労務(直接人件費内業)		式	2,085,600	歩A・単A
S63003	*** S 単一 9号 *** 4 設計図作成				
	設計労務(直接人件費内業)		式	712,800	歩A・単A
S63003	*** S 単一 10号 *** 5 仮設計画				
	設計労務(直接人件費内業)		式	677,500	歩A・単A
S63003	*** S 単一 11号 *** 6 施工計画				
	設計労務(直接人件費内業)		式	439,500	歩A・単A
S63003	*** S 単一 12号 *** 7 概算工事費積算				
	設計労務(直接人件費内業)		式	409,200	歩A・単A
S63003	*** S 単一 13号 *** 8 調査試験計画				
	設計労務(直接人件費内業)		式	385,200	歩A・単A
S63003	*** S 単一 14号 *** 9 照査				
	設計労務(直接人件費内業)		式	226,800	歩A・単A
S63003	*** S 単一 15号 *** 10 点検取りまとめ				
	設計労務(直接人件費内業)		式	797,800	歩A・単A
S63003	*** S 単一 16号 *** 設計労務(直接人件費内業)				
	設計労務(直接人件費内業)		式	16,800	歩A・単A
S63007	*** S 単一 17号 *** 1-1 現地調査				
	設計労務(直接人件費外業)		式	507,000	歩A・単A
S63007	*** S 単一 18号 *** 設計労務(直接人件費外業)				
	設計労務(直接人件費外業)		式	98,020	歩A・単A
S63010	*** S 単一 19号 *** 打合せ(設計業務基準日額)				
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種、着手前・最終、1.00人、1.00人、0.00人、0.00人、0.5日、0.34日		回	102,312	歩A・単A
S63010	*** S 単一 20号 *** 打合せ(設計業務基準日額)				
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種、中間、0.00人、1.00人、1.00人、0.00人、0.5日、0.34日		回	87,528	歩A・単A
S63010	*** S 単一 21号 *** 打合せ(設計業務基準日額)				
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種、着手前・最終、2.00人、1.00人、0.00人、0.00人、0.5日、0.34日		回	156,744	歩A・単A
S63011	*** S 単一 22号 *** 着手前打合せ				

事業名	八代海岸保全事業					
業務名	郡築工区排水樋門整備計画策定業務					
業務別業務名:郡築工区排水樋門整備計画策定業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単一 1号 ***					
S02116	C D - R		枚		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	C D - R C D - R(記録面色素フタロシアニン) 700MB,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P) 3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)	地域資材 (Pコード) P43602		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P43602	C D - R C D - R(記録面色素フタロシアニン) 700MB	1,000	枚	47	47	
	合 計				47	算出数量 47 1,000 各単位
	单 価				47	
	*** S 単一 2号 ***					
S63003	1-2 資料の検討		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	2.00人 3.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	5.00人 5.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	2,000	人	64,800	129,600	
R04004	技師 (A)	3,000	人	57,000	171,000	
R04005	技師 (B)	5,000	人	47,200	236,000	
R04006	技師 (C)	5,000	人	38,400	192,000	
	合 計				728,600	算出数量 1,000 式
	单 価		式		728,600	
	*** S 単一 3号 ***					
S63003	2-1 基本条件の整理		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	1.50人 1.50人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	2.00人 2.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	1,500	人	64,800	97,200	
R04004	技師 (A)	1,500	人	57,000	85,500	
R04005	技師 (B)	2,000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)	2,000	人	38,400	76,800	
	合 計				353,900	算出数量 1,000 式
	单 価		式		353,900	
	*** S 単一 4号 ***					
S63003	2-2 耐震対策工法の検討		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	2.50人 3.50人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	4.00人 4.50人				

事業名	八代海岸保全事業					
業務名	郡築工区排水樋門整備計画策定業務					
業務別業務名:郡築工区排水樋門整備計画策定業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	2.500	人	64,800	162,000	
R04004	技師（A）	3.500	人	57,000	199,500	
R04005	技師（B）	4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師（C）	4.500	人	38,400	172,800	
	合 計				723,100	算出数量 1.000 式
	单 価		式		723,100	
	*** S 单一 5号 ***					
S63003	3-1 七番樋門		式		1.000	歩A 式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	8.00人				
	5)技師Bの人数	9.00人				
	6)技師Cの人数	14.00人				
	7)技術員の人数	16.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師（A）	8.000	人	57,000	456,000	
R04005	技師（B）	9.000	人	47,200	424,800	
R04006	技師（C）	14.000	人	38,400	537,600	
R04007	技術員	16.000	人	33,600	537,600	
	合 計				2,085,600	算出数量 1.000 式
	单 価		式		2,085,600	
	*** S 单一 6号 ***					
S63003	3-2 九番樋門		式		1.000	歩A 式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	8.00人				
	5)技師Bの人数	9.00人				
	6)技師Cの人数	14.00人				
	7)技術員の人数	16.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師（A）	8.000	人	57,000	456,000	
R04005	技師（B）	9.000	人	47,200	424,800	
R04006	技師（C）	14.000	人	38,400	537,600	
R04007	技術員	16.000	人	33,600	537,600	
	合 計				2,085,600	算出数量 1.000 式
	单 価		式		2,085,600	
	*** S 单一 7号 ***					
S63003	3-3 十番樋門		式		1.000	歩A 式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	8.00人				

事業名	八代海岸保全事業				
業務名	郡築工区排水樋門整備計画策定業務				
業務別業務名:郡築工区排水樋門整備計画策定業務					
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数 7)技術員の人数	9.00人 14.00人 16.00人			
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600
R04004	技師 (A)	8.000	人	57,000	456,000
R04005	技師 (B)	9.000	人	47,200	424,800
R04006	技師 (C)	14.000	人	38,400	537,600
R04007	技術員	16.000	人	33,600	537,600
	合 計				算出数量 2,085,600 1.000 式
	单 価		式		2,085,600
	*** S單一 8号 ***				
S63003	3-4 十一番樋門		式		歩A 1.000 式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	2.00人 8.00人		深夜時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	9.00人 14.00人			
	7)技術員の人数	16.00人			
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600
R04004	技師 (A)	8.000	人	57,000	456,000
R04005	技師 (B)	9.000	人	47,200	424,800
R04006	技師 (C)	14.000	人	38,400	537,600
R04007	技術員	16.000	人	33,600	537,600
	合 計				算出数量 2,085,600 1.000 式
	单 価		式		2,085,600
	*** S單一 9号 ***				
S63003	4 設計図作成		式		歩A 1.000 式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	1.50人 2.00人		深夜時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	3.00人 5.00人			
	7)技術員の人数	5.00人			
R04003	主任技師	1.500	人	64,800	97,200
R04004	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000
R04005	技師 (B)	3.000	人	47,200	141,600
R04006	技師 (C)	5.000	人	38,400	192,000
R04007	技術員	5.000	人	33,600	168,000
	合 計				算出数量 712,800 1.000 式
	单 価		式		712,800
	*** S單一 10号 ***				
S63003	5 仮設計画		式		歩A 1.000 式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0
				冬期補正:なし	

事業名	八代海岸保全事業				
業務名	郡築工区排水樋門整備計画策定業務				
業務別業務名:郡築工区排水樋門整備計画策定業務					
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	1.50人		深夜時間:0.0	
	4)技師Aの人数	3.50人			
	5)技師Bの人数	4.00人			
	6)技師Cの人数	5.00人			
	7)技術員の人数	0.00人			
R04003	主任技師	1.500	人	64,800	97,200
R04004	技師 (A)	3.500	人	57,000	199,500
R04005	技師 (B)	4.000	人	47,200	188,800
R04006	技師 (C)	5.000	人	38,400	192,000
	合 計				677,500 1.000 式 算出数量
	単 価		式		677,500
	*** S 単一 11号 ***				
S63003	6 施工計画		式		歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	1.50人		深夜時間:0.0	
	4)技師Aの人数	1.50人			
	5)技師Bの人数	3.00人			
	6)技師Cの人数	3.00人			
	7)技術員の人数	0.00人			
R04003	主任技師	1.500	人	64,800	97,200
R04004	技師 (A)	1.500	人	57,000	85,500
R04005	技師 (B)	3.000	人	47,200	141,600
R04006	技師 (C)	3.000	人	38,400	115,200
	合 計				439,500 1.000 式 算出数量
	単 価		式		439,500
	*** S 単一 12号 ***				
S63003	7 概算工事費積算		式		歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0	
	4)技師Aの人数	2.00人			
	5)技師Bの人数	3.00人			
	6)技師Cの人数	4.00人			
	7)技術員の人数	0.00人			
R04004	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000
R04005	技師 (B)	3.000	人	47,200	141,600
R04006	技師 (C)	4.000	人	38,400	153,600
	合 計				409,200 1.000 式 算出数量
	単 価		式		409,200
	*** S 単一 13号 ***				
S63003	8 調査試験計画		式		歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0	
	4)技師Aの人数	2.00人			

事業名	八代海岸保全事業					
業務名	郡築工区排水樋門整備計画策定業務					
業務別業務名:郡築工区排水樋門整備計画策定業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数 7)技術員の人数	3.00人 0.00人 0.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師（A）	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師（B）	3.000	人	47,200	141,600	
	合 計				385,200	算出数量 1.000 式
	单 価		式		385,200	
	*** S 単一 14号 ***					
S63003	9 照査		式		1.000	歩A 式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	3.50人 0.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	0.00人 0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	3.500	人	64,800	226,800	
	合 計				226,800	算出数量 1.000 式
	单 価		式		226,800	
	*** S 単一 15号 ***					
S63003	10 点検取りまとめ		式		1.000	歩A 式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	1.50人 3.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	4.00人 4.50人				
	7)技術員の人数	5.00人				
R04003	主任技師	1.500	人	64,800	97,200	
R04004	技師（A）	3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師（B）	4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師（C）	4.500	人	38,400	172,800	
R04007	技術員	5.000	人	33,600	168,000	
	合 計				797,800	算出数量 1.000 式
	单 価		式		797,800	
	*** S 単一 16号 ***					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式		1.000	歩A 式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	0.00人 0.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	0.00人 0.00人				
	7)技術員の人数	0.50人				
R04007	技術員	0.500	人	33,600	16,800	
	合 計				16,800	算出数量 1.000 式

事業名	八代海岸保全事業					
業務名	郡築工区排水樋門整備計画策定業務					
業務別業務名:郡築工区排水樋門整備計画策定業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価		式		16,800	
	*** S 单一 17号 ***					
S63007	1-1 現地調査		式			歩A 1,000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	3.000	人	64,800	194,400	
R04004	技師 (A) 外業	3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師 (B) 外業	3.000	人	47,200	141,600	
	合 計				507,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		507,000	
	*** S 单一 18号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式			歩A 1,000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	0.58人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	0.58人				
	5)技師Bの人数	0.58人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	0.580	人	64,800	37,584	
R04004	技師 (A) 外業	0.580	人	57,000	33,060	
R04005	技師 (B) 外業	0.580	人	47,200	27,376	
	合 計				98,020	算出数量 1.000 式
	単 価		式		98,020	
	*** S 单一 19号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回			歩A 1,000 回 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 着手前・最終, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 0.34			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	日			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種		深夜時間:0.0		
	2)打合せ	着手前・最終				
	3)設計用主任技師人数	1.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.340日				
R04003	主任技師	0.840	人	64,800	54,432	
R04004	技師 (A)	0.840	人	57,000	47,880	
	合 計				102,312	算出数量 1.000 回
	単 価		回		102,312	
	*** S 单一 20号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回			歩A 1,000 回 当たり算出

事業名	八代海岸保全事業					
業務名	郡築工区排水樋門整備計画策定業務					
業務別業務名:郡築工区排水樋門整備計画策定業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種、中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0.34日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬季補正:なし	
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種 中間		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 冬季補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	0.00人 1.00人		深夜時間:0.0		
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	1.00人 0.00人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 0.340日				
R04004	技師 (A)	0.840	人	57,000	47,880	
R04005	技師 (B)	0.840	人	47,200	39,648	
	合 計				87,528	1,000 回
	单 価		回		87,528	
	*** S 单一 21号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種、着手前・最終, 2.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 0.34			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬季補正:なし	
	日			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 冬季補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種 着手前・最終		深夜時間:0.0		
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	2.00人 1.00人				
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	0.00人 0.00人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 0.340日				
R04003	主任技師	1.680	人	64,800	108,864	
R04004	技師 (A)	0.840	人	57,000	47,880	
	合 計				156,744	1,000 回
	单 価		回		156,744	
	*** S 单一 22号 ***					
S63011	着手前打合せ		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種、着手前・最終、通勤により打合せ、,, 一般交通機関, 0日,, 1			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬季補正:なし	
	00km≤ L (100km以上)			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 冬季補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ内容	一般工種 着手前・最終		深夜時間:0.0		
	3)主任技師配置人員 4)技師A配置人員	1人 1人				
	5)技師B配置人員 6)技師C配置人員	0人 0人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.50日 0.34日				
	9)宿泊区分 12)交通機関区分	通勤により打合せ 一般交通機関				
	13)高速道路往復料金 (税別) 14)鉄道往復1人当料金 (税別)	0円 9,800円				
	15)バス往復1人当料金 (税別) 16)船舶往復1人当料金 (税別)	0円 0円				
	17)航空往復1人当料金 (税別) 18)ライトバン使用日数	0円 0日				
	20)往復移動距離区分	100km≤ L (100km以上)				
P54306	鉄道料金 消費税抜き	2.000	人	9,800	19,600	
	合 計				19,600	算出数量 1,000 回
	单 価		回		19,600	
	*** S 单一 23号 ***					
S63011	中間打合せ		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種、中間、通勤により打合せ、,, 一般交通機関, 0日,, 100km≤ L			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬季補正:なし	

事業名	八代海岸保全事業				
業務名	郡築工区排水樋門整備計画策定業務				
業務別業務名:郡築工区排水樋門整備計画策定業務					
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額
	(100km以上)			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	1)設計工種	一般工種		深夜時間:0.0	
	2)打合せ内容	中間			
	3)主任技師配置人員	0人			
	4)技師A配置人員	1人			
	5)技師B配置人員	1人			
	6)技師C配置人員	0人			
	7)打合せ日数	0.50日			
	8)往復移動日数	0.34日			
	9)宿泊区分	通勤により打合せ			
	12)交通機関区分	一般交通機関			
	13)高速道路往復料金 (税別)	0円			
	14)鉄道往復1人当料金 (税別)	9,800円			
	15)バス往復1人当料金 (税別)	0円			
	16)船舶往復1人当料金 (税別)	0円			
	17)航空往復1人当料金 (税別)	0円			
	18)ライトバン使用日数	0日			
	20)往復移動距離区分	100km≤ L (100km以上)			
P54306	鉄道料金 消費税抜き	2.000	人	9,800	19,600
	合 計				算出数量 19,600 1.000 回
	単 価		回		19,600
	*** S 単一 24号 ***				
S63011	最終打合せ		回		歩A 1.000 回 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種, 着手前・最終, 通勤により打合せ,,, 一般交通機関, 0日,, ,			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	00km≤ L (100km以上)			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	1)設計工種	一般工種		深夜時間:0.0	
	2)打合せ内容	着手前・最終			
	3)主任技師配置人員	2人			
	4)技師A配置人員	1人			
	5)技師B配置人員	0人			
	6)技師C配置人員	0人			
	7)打合せ日数	0.50日			
	8)往復移動日数	0.34日			
	9)宿泊区分	通勤により打合せ			
	12)交通機関区分	一般交通機関			
	13)高速道路往復料金 (税別)	0円			
	14)鉄道往復1人当料金 (税別)	9,800円			
	15)バス往復1人当料金 (税別)	0円			
	16)船舶往復1人当料金 (税別)	0円			
	17)航空往復1人当料金 (税別)	0円			
	18)ライトバン使用日数	0日			
	20)往復移動距離区分	100km≤ L (100km以上)			
P54306	鉄道料金 消費税抜き	3.000	人	9,800	29,400
	合 計				算出数量 29,400 1.000 回
	単 価		回		29,400
	*** S 単一 25号 ***				
S63017	現地調査旅費交通費 (設計外業宿泊用)		式		歩A 1.000 式 当たり算出
	旅費交通費 (設計外業宿泊用) 乙地, ライトバン, 0.58日, 2日, 2時間, あり, 100km≤ L (100km以上)			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)宿泊地	乙地		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)交通機関区分	ライトバン			
	3)高速道路往復料金 (税別)	7,600円		深夜時間:0.0	
	4)鉄道往復料金 [全員分合算] (税別)	0円			
	5)バス往復料金 [全員分合算] (税別)	0円			
	6)船舶往復料金 [全員分合算] (税別)	0円			
	7)航空往復料金 [全員分合算] (税別)	0円			
	8)往復移動日数	0.58日			
	9)ライトバン使用日数	2日			
	10)時間区分	2時間			
	11)補正区分	あり			
	12)技師長外業日数	0.000日			
	13)主任技師外業日数	3.000日			
	14)技師A外業日数	3.000日			
	15)技師B外業日数	3.000日			
	16)技師C外業日数	0.000日			
	17)技術員外業日数	0.000日			
	18)往復移動距離区分	100km≤ L (100km以上)			

令和6年度八代海岸保全事業
郡築工区排水樋門整備計画策定業務

特別仕様書

九州農政局 八代海岸保全事業所

第1章 総 則

第1－1条（適用範囲）

令和6年度八代海岸保全事業 郡築工区排水樋門整備計画策定業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）によるほか、共通仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第1－2条（目的）

本業務は、八代海岸保全事業の一環として建設される郡築工区排水樋門の整備計画策定を行うものである。

第1－3条（場所）

この業務において対象とする施設の場所は、熊本県八代市郡築七番町～郡築十一番町地内及び地先で、別添位置図に示すとおりである。

第1－4条（土地への立ち入り等）

作業実施のための土地への立ち入り等は、共通仕様書第1－16条によるが、発注者の許可なく土地の踏み荒らし、立木伐採等を行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。

第1－5条（一般事項）

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) 作業実施手順、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
- (2) 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
- (3) 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は速やかにこれに応じるものとする。

第1－6条（管理技術者）

管理技術者は、共通仕様書第1－6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 択 科 目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学 建設－河川、砂防及び海岸・海洋
	農業	農業土木、農業農村工学
	建設	河川、砂防及び海岸・海洋
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティング マネージャー	農業土木 河川、砂防及び海岸・海洋	

第1－7条（照査技術者）

- (1) 照査技術者は、共通仕様書第1－7条第2項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 �chio 科 目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学 建設－河川、砂防及び海岸・海洋
	農業	農業土木、農業農村工学
	建設	河川、砂防及び海岸・海洋
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティング マネージャー	農業土木	
	河川、砂防及び海岸・海洋	

(2) 共通仕様書第1－7条第4項でいう、監督職員が指示する業務の節目は、次のとおりとする。また、照査の実施により作成した成果は、共通仕様書第1－7条第5項に規定する照査報告書として業務報告書に含めて提出するものとする。

- 1) 業務計画作成時
- 2) 設計計画の策定時
- 3) 細部条件及び構造検討節目の決定時
- 4) 設計図作成時
- 5) 仮設及び施工計画検討時
- 6) 報告書原稿作成時
- 7) その他、照査計画作成時において監督職員が指示した場合

(3) 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

第1－8条（担当技術者）

担当技術者は、共通仕様書第1－8条によるものとする。

第1－9条（配置技術者の確認）

共通仕様書第1－11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1－12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

第1－10条（保険加入）

受注者は、共通仕様書第1－37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第1－11条（技術員等の配置）

本業務は、現場技術業務の実施要領等について（平成14年2月6日付け13農振第2788号農林水産省農村振興局長通知）別紙 現場技術業務実施要領に基づく業務において調整等の対象とする業務である。

配置する技術員等の氏名等については、別に通知する。

第2章 作業条件

第2－1条（適用する図書）

本業務の基本的事項に関しては、次に示す図書によるものとする。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を得るものとする。

番号	名 称	発 行 所	制定(改定)年月
1	海岸保全施設の技術上の基準・同解説	全国農地海岸保全協会他	平成 30 年 8 月
2	海岸施設設計便覧（2000 年版）	(社) 土木学会	平成 12 年 11 月

第2－2条（参考図書）

設計作業の参考にする図書は、共通仕様書第2－1条によるほか次表によるものとする。

図書・資料名	発 行	制定(改定)年月
河川堤防の液状化対策の手引き	(国研) 土木研究所	平成 28 年 3 月
河川構造物の耐震性能照査指針・解説	国土交通省水管理・国土保全局治水課	平成 24 年 2 月
河川堤防の地震時変形量の解析手法	(財) 国土技術研究センター	平成 14 年 2 月
土地改良事業設計指針「耐震設計」	農林水産省農村振興局整備部	平成 27 年 5 月
土地改良事業計画設計基準 「第6編 海面干拓」	農林水産省農村振興局整備部	昭和 41 年 3 月
漁港海岸保全施設の耐震性能設計の ガイドライン（案）	水産庁漁港漁場整備部防災漁村課	平成 22 年 3 月

※「河川構造物の耐震性能照査指針」のうち、堤防編のみ平成 28 年 3 月に改訂

第2－3条（貸与資料）

貸与資料は、次のとおりである。

番号	貸 与 資 料	数量
1	令和 3 年度八代海岸保全事業 郡築・昭和工区堤防測量業務 報告書	1 式
2	令和 3 年度八代海岸保全事業 郡築・昭和工区海岸保全施設機能診断調査業務 報告書	1 式
3	令和 3 年度八代海岸保全事業 郡築・昭和工区耐震性能検討その他業務	1 式
4	令和 4 年度八代海岸保全事業 郡築工区排水樋門整備計画検討業務 報告書	1 式
5	その他業務実施上、監督職員が必要と認める資料	1 式

第2－4条（参考図書及び貸与資料の取り扱い）

第2－2条、第2－3条に示す参考図書及び貸与資料の取り扱いは次のとおりとする。

- (1) 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 参考図書は、作業時点の最新版を用いることとし、作業中に改訂された場合は、監督職員と協議するものとする。
- (3) 貸与資料は、原則として業務報告書のデータを貸与するものとし、作業が終わった時点及

び監督職員から返納の請求があった場合は速やかに返納しなければならない。

第2－5条（関連業務）

本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた設計としなければならない。

番号	業務名	業務実施期間
1	八代海岸保全事業 現場技術（その1）業務	令和5年4月10日～ 令和6年12月19日

第3章 作業内容

第3－1条（作業項目及び数量）

本業務における作業項目及び数量は、次のとおりである。

なお、詳細は別紙1【作業項目内訳表】の（作業実施欄）に○印で示すものとする。

作業項目	数量	備考
1 準備作業	1式	
2 設計計画	1式	
3 構造検討	1式	
4 設計図作成	1式	
5 仮設計画	1式	
6 施工計画	1式	
7 概算工事費積算	1式	
8 調査試験計画	1式	
9 照査	1式	
10 点検取りまとめ	1式	

第3－2条（作業の留意点）

設計作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

- (1) 設計にあたっては、造成される施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに、維持管理、施工性及び経済性について考慮しなければならない。
- (2) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (3) 第2－2条、第2－3条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (4) 施工上特に注意する点を特記する必要がある場合には、設計図面に記入するものとする。
- (5) 当該業務で実施するコスト縮減対策の検討作業に関し、検討の視点、施策の提案内容及び比較検討の過程や結果等の成果については、報告書中に「コスト縮減対策」の章を別途設定し、取りまとめるものとする。なお、コスト縮減に関する新技術や新工法等の選定にあたっては、農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）及び新技術情報システム（NETIS）等を積極的に活用しなければならない。
 - ・農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）は、
http://www.nn-techinfo.jp/mdb_web/MdbTop.do を参照。
 - ・新技術情報システム（NETS）は、

<http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/NewIndex.asp> を参照。

第3－3条（業務の成果品質確保対策）

契約後業務着手時並びに最終打合せ時において、受発注者間の設計方針、条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、管理技術者等の受注者代表は、次の事項並びに「業務の成果品質確保対策」（農水省WEBサイト）を十分に理解のうえ、対応するものとする。

（1）業務確認会議

業務着手時に、管理技術者・担当技術者並びに事業所長、担当課長、主任監督員（主催）、監督員、工事担当者が、設計方針、条件等の確認を一堂に会して実施することにより、業務の円滑な推進と成果物の品質確保を図るものとする。

1) 業務確認会議とは、発注者及び受注者が集まり、次の事項について確認を行う会議を開催するものである。なお、確認事項については変更する場合がある。

- ①設計条件・前提条件
- ②業務計画の妥当性
- ③スケジュール
- ④設計変更内容
- ⑤その他

2) 会議の開催については、監督員が指示するものとする。なお、開催時期の変更、開催回数の追加が必要な場合は、監督員と協議するものとし、規定の打合せ時以外に開催する場合の費用については、必要に応じ設計変更で計上する。

（2）照査の確実な実施

業務の最終打合せ時において、成果物のうち照査報告書については、照査を実施した照査技術者自身による報告を原則とする。

また、最終打合せ時以外にあっても、必要に応じて、照査技術者自身からの照査報告を実施できるものとする。

（3）当該業務成果による工事発注の際に、別途工事の受発注者が当該工事に対する「工事の施工効率向上対策」（農水省WEBサイト）による工事円滑化会議及び設計変更確認会議を開催することとしており、同会議に出席要請があった場合には応じるものとする。なお、出席に必要な経費については、別途契約により対応することとする。

（4）業務確認会議において確認した事項については、打合せ記録簿に記録し、相互に確認するものとする。

第3－4条（業務写真における黒板情報の電子化）

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の（1）から（4）によりこれを実施するものとする。

（1）使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参考すべき暗号のリスト(CRYPTREC暗号リスト)」（URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.htm>」）に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

(2) 機器等の導入

- 1) 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。
- 2) 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならぬ。

(3) 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

- 1) 受注者は、(1)の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。
- 2) 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。なお、上記(1)に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。
- 3) 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

(4) 写真の納品

受注者は、3に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。なお、受注者は納品時にURL(<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>)のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

(5) 費用

機器等の導入に要する費用は従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

第4章 打合せ

第4－1条（打合せ）

共通仕様書第1－10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。
また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初回 業務着手の段階

第2回 中間打合せ（設計計画整理段階）

第3回 中間打合せ（構造検討結果整理段階）

第4回 中間打合せ（施工計画整理段階）

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

第5章 成果物

第5－1条（成果物）

成果物を共通仕様書第1－17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- (1) 成果物の電子媒体（CD-R等）正副2部
- (2) 成果物の出力1部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）

第5－2条（開示用成果物の作成及び提出）

第5－1条に記載している成果物（PDFファイル）に含まれる、行政機関の保有する情報の公開に関する法律における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能によ

り、その箇所を黒塗りする措置を行い提出しなければならない。

(1) 開示成果物の電子媒体（CD-R 等）1部

なお、「不開示情報」とは、下表のとおりである。

不開示とする情報	該当項目	該当条項
個人に関する情報 及び法人その他団体に関する情報	記述等により特定の個人を識別することができる情報 <ul style="list-style-type: none">・受注者氏名・個人、会社の印影・実施設計に必要な各種調査結果に記載された調査員等の氏名・打合せ議事録等の発注者以外の氏名及び組織名・図面等に記載された地番、所有者等の氏名、住所等・顔写真・技術提案等の当該法人の知的財産に関する情報・概算金額算出のための材料単価等見積もり業者名・IPアドレス等機器の接続情報・その他（公にすることにより個人、会社の権利利益を害する恐れのある情報）	行政機関の保有する情報の公開に関する法律 第5条第一号及び第二号イ

第5－3条（成果物の提出先）

成果物の提出先は、次のとおりとする。

熊本県八代市大村町1092－1

九州農政局八代海岸保全事業所

第6章 契約変更

第6－1条（契約変更）

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第3－1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合
- (2) 第4－1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合
- (3) 第5章に示す「成果物」に変更が生じた場合
- (4) 履行期間の変更が生じた場合
- (5) 関係機関等対外的協議等により設計計画等に変更が生じた場合
- (6) その他

第7章 定めなき事項

第7－1条（定めなき事項）

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

【作業項目内訳表】

作業項目	作業内容	作業実施欄
1 準備作業		
1-1 現地調査	対象施設周辺の地形、現況、諸施設について、本業務の検討に必要な現地調査を行う。	○
1-2 資料の検討	本業務の検討に必要な基礎資料を収集するとともに、貸与資料を整理・把握し、作業計画を樹立する。	○
2 設計計画		
2-1 基本条件の整理	現況施設の劣化状況、地形・地質等に係る基本条件・施工条件を整理する。耐震対策にあたっての設計条件を設定し、対策の基本方針を策定する。	○
2-2 耐震対策工法の選定	過年度の耐震性能照査結果を踏まえ、耐震対策が必要な以下の施設について、施工性や経済性など、総合的な観点から技術的特徴、課題を整理し耐震対策工法を選定する。 七番樋門：門柱部及び基礎部 九番樋門：門柱部及び基礎部 十番樋門：門柱部及び基礎部 十一番樋門：門柱部及び基礎部	○
3 構造検討		
3-1 七番樋門	2-2で選定した耐震対策工法について構造計算を行い、門柱部及び基礎部の対策仕様を概定する。 なお、対策工の照査として、以下の内容を考慮した4ケースにおいて耐震性能照査を行う。 1) レベル2地震動：4ケース ・地震動：2ケース（レベル2 タイプI及びタイプ2） ・検討方向：2ケース（流水及び流水直角方向） ・ゲートの状態：1ケース（閉）	○
3-2 九番樋門	2-2で選定した耐震対策工法について構造計算を行い、門柱部及び基礎部の対策仕様を概定する。 なお、対策工の照査として、以下の内容を考慮した4ケースにおいて耐震性能照査を行う。 1) レベル2地震動：4ケース ・地震動：2ケース（レベル2 タイプI及びタイプ2） ・検討方向：2ケース（流水及び流水直角方向） ・ゲートの状態：1ケース（閉）	○
3-3 十番樋門	2-2で選定した耐震対策工法について構造計算を行い、門柱部及び基礎部の対策仕様を概定する。 なお、対策工の照査として、以下の内容を考慮した6ケースにおいて耐震性能照査を行う。 1) レベル1地震動：2ケース ・地震動：1ケース（レベル1） ・検討方向：2ケース（流水及び流水直角方向） ・ゲートの状態：1ケース（閉） 2) レベル2地震動：4ケース ・地震動：2ケース（レベル2 タイプI及びタイプ2） ・検討方向：2ケース（流水及び流水直角方向） ・ゲートの状態：1ケース（閉）	○
3-4 十一番樋門	2-2で選定した耐震対策工法について構造計算を行い、門柱部及び基礎部の対策仕様を概定する。 なお、対策工の照査として、以下の内容を考慮した4ケースにおいて耐震性能照査を行う。 1) レベル2地震動：4ケース ・地震動：2ケース（レベル2 タイプI及びタイプ2） ・検討方向：2ケース（流水及び流水直角方向） ・ゲートの状態：1ケース（閉）	○
4 設計図作成	対策工一般図を作成する。	○
5 仮設計画	概略の仮設計画を検討し、仮設計画図を作成する。	○
6 施工計画	仮締切、仮設道路、工程計画等、概略の施工計画を作成する。	○
7 概算工事費積算	主要な数量及び事例等による単価で概算工事費を算出する。	○
8 調査試験計画	実施設計を行うために必要な各種調査、試験の項目、内容を決定する。	○
9 照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	○
10 点検取りまとめ	各作業項目の成果物の点検、取りまとめ及び報告書の作成を行う。	○

位置図

S=1:10000



工事名	令和6年度八代海岸保全事業 御茶工区海水浸透門整備計画策定業務		
図面名	位置図		
作成年月日			
縮尺	S=1:10000	図面番号	1
会社名			
事務所名	九州農政局 八代海岸保全事業所		